

## 会 議 録

会議名	第13回松本地域公共交通協議会・第13回松本地域公共交通会議
日 時	令和8年2月12日（木）15時から17時20分まで
場 所	松本市役所 本庁舎3階 第一応接室
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 会議事項</p> <p>    (1) 松本地域公共交通会議</p> <p>        議案第1号    ぐるっとまつもとバスの路線及びダイヤの見直しについて</p> <p>        議案第2号    島内川東乗合タクシーの営業区域拡大について</p> <p>        議案第3号    山形村A I デマンド交通の導入について</p> <p>        議案第4号    まつもと医療センター敷地内へのバス停設置について</p> <p>        報告事項    ぐるっとまつもとバスへの地域連携ICカード導入の取組状況について</p> <p>        報告事項    中山線バス運賃改定等の実施について</p> <p>        報告事項    中山線バス停の廃止及び移設について</p> <p>    (2) 松本地域公共交通協議会</p> <p>        議案第1号    松本地域公共交通計画の一部変更について</p> <p>        議案第2号    松本地域公共交通利便増進実施計画の一部変更について</p> <p>        議案第3号    七嵐パークアンドライド駐車場の廃止について</p> <p>        報告事項    松本地区タクシー協議会 5分以内乗車啓発の取組結果について</p> <p>4 そ の 他</p> <p>5 閉 会</p>
資 料	<p>1 次第</p> <p>2 会議資料</p>

出席者 (敬称略)	【会長】	高瀬 達夫	(信州大学工学部)
	【副会長】	中田 景文	(松本市町会連合会)
	【委員】	大村 進 太朗	(国土交通省北陸信越運輸局交通企画課)
		山岸 康 範	(国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局)
		丸山 正 徳	(長野県企画振興部交通政策局交通政策課) (代理：柿崎 茂)
		松島 弘 子	(松本地域振興局企画振興課) (代理：福寫 浩明)
		太田 芳 樹	(松本建設事務所維持管理課) (代理：齋藤 陽一)
		森 敬 芳	(東日本旅客鉄道株式会社長野支社企画総務部)
		斉 藤 敦	(アルピコ交通株式会社)
		三澤 洋 一	(松本地区タクシー協議会)
		大内 清 彦	(アルピコ労働組合松本電気鉄道支部)
		細川 明 彦	(松本地区ハイタク労働組合会議)
		草深 邦 子	(松本市民生委員・児童委員協議会)
		二木 正 樹	(松本市P T A連合会)
		新居 禎 三	(松本地域公共交通協議会山形村部会)
		堤 岳 志	(山形村)
		清沢 光 寿	(朝日村)
	田原 茂	(松本市)	
	(欠席者5名)		
	【事務局】	松本市交通部 公共交通課 交通ネットワーク課	

## 1 松本地域公共交通会議

## (1) 協議事項

## ア 議案第1号 ぐるっとまつもとバスの路線及びダイヤの見直しについて

- 事務局：資料に基づき説明
- 委員：廃止する2路線について住民の意見を聞いたということだが、これまで利用していた人の救済措置はあるのか。
- 事務局：これまで10回程度説明会や意見交換会を開催した。おぶ～や石芝町への移動は、南松本・山形線のルートを変更することで確保する。寿地区や中央本線以東の地域は、令和7年度からの一と松本が本格運行を開始し対応できている。芳川地区は、鉄道沿線に人口が集中していることから、鉄道及び地区南部を運行する村井・山形線に対応する。
- 委員：地域連携バスは、乗客が乗り切れない場合には増発対応としてタクシーが対応する場合がある。多数の利用が見込まれる場合は、利用者から事前に交通事業者へ連絡してもらえるとありがたい。
- 事務局：ご意見のとおり。自治体に相談があった増発依頼は、従前同様、交通事業者へ事前に情報提供し、対応の可否を調整する。
- 会長：南松本・山形線のルート変更について、往路と復路で経路が異なる理由は何か。
- 事務局：信号のない交差点で優先道路に右折進入することを避け、安全運行と遅延要因を減らすことに配慮をした。

<議案第1号について了承>

## イ 議案第2号 島内川東乗合タクシーの営業区域拡大について

- 島内川東地域公共交通協議会：資料に基づき説明
- 会長：利用件数が増え、予約の対応が大変ではないか。
- 島内川東地域公共交通協議会：  
現在、1日4～5本程度の予約電話がある。対応できている。

<議案第2号について了承>

## ウ 議案第3号 山形村A I デマンド交通の導入について

- 山形村：資料に基づき説明
- 委員：エリア範囲が直径6kmを超えると、回送時間が増え利用率が低下する。  
松本市や塩尻市の運賃を考慮して、運賃を設定するとあるので、分かりやすさや公平性に配慮して、慎重に設定されたい。乗降ポイントを設定する際には、必ず警察の立会いのもと、現地確認してほしい。  
車両の購入にあたっては、降雪に強い4輪駆動の車両のほうがよい。
- 山形村：ご意見をもとに、精査して決定する。
- 委員：路線バスとの運行区域の住み分けはどう考えているのか。

- 山形村：山形線や朝日・波田線と重複しないように設定し、既存の路線バスに支障が生じないように配慮する。
  - 委員：松本地域公共交通計画への反映が必要。
  - 山形村：事務局と相談し対応する。
  - 委員：「交通空白」解消緊急対策事業補助金の申請スケジュールは例年同様と予想。交通空白リストへの事前掲載が必要になる。北陸信越運輸局に相談してほしい。
  - 山形村：対応する。
  - 委員：主に高齢者の利用を想定しているとのことだが、AIで実施する必要があるのか。電話予約だけでなくアプリ予約も必要なのか。システム構築や車両購入など、初期費用が大きくなるが、十分な収入を見込んでいるのか。
  - 委員：人口8,400人では、利用者の規模として厳しい収支になるのではないかと。
  - 会長：開始にあたっては、周知が重要。高齢者にはアプリの利用に不慣れなため、予約方法を理解するための手厚いサポートが必要。
  - 委員：説明会を開催する際には、町会と連携し多くの住民が集まるよう工夫してほしい。
  - 山形村：意見を受けとめ、検討していく。
- <議案第3号について了承>

エ 議案第4号 まつもと医療センター敷地内へのバス停設置について

- 事務局：資料に基づき説明
  - 委員：現在バス停を設置しているぐるっとまつもとバス村井・山形線、のりーと松本に加え、すてっぷくん塩尻北部線、のりーと塩尻の計4路線がまつもと医療センター玄関前のバス乗り場を使用することになる。十分なスペースがないため、乗り場の使用や待機のルールを関係自治体及び交通事業者と調整し、運行の支障が生じないようにしてほしい。
  - 事務局：使用開始までに塩尻市と調整する。
- <議案第4号について了承>

(2) 報告事項

ア 報告事項 ぐるっとまつもとバスへの地域連携ICカード導入の取組状況について

- 事務局：資料に基づき説明
- 委員：ICカードの令和8年4月1日開始は決定で良いか。
- 事務局：決定で良い。今回の延期は長野県の事務遅延が原因であるが、長野県から4月1日で決定と示された。
- 委員：目立つ広報をしてほしい。運行事業者への問い合わせも増えている。
- 事務局：3種類のキャッシュレス決済を利用いただけるようになるた

め、丁寧に周知していく。

- 会長：乗降時間を減らし遅延の解消につながるキャッシュレス決済だが、決済に時間を要すようなら本末転倒である。
  - 委員：ラクーポン廃止に伴い、運賃改定後の支払い方法を学校へ周知してほしい。
  - 事務局：高等学校や通学利用が見込まれる小中学校には説明に出向くなど丁寧に周知している。引き続き広報を工夫する。
- <報告事項 ぐるっとまつもとバスへの地域連携ICカード導入の取組状況について集約>

イ 報告事項 中山線バス運賃改定等の実施について

- 中山線バス運営協議会：資料に基づき説明
- <報告事項 中山線バス運賃改定等の実施について集約>

ウ 報告事項 中山線バス停の廃止及び移設について

- 中山線バス運営協議会：資料に基づき説明
- <報告事項 中山線バス停の廃止及び移設について集約>

## 2 松本地域公共交通協議会

### (1) 協議事項

ア 議案第1号 松本地域公共交通計画の一部変更について

- 事務局：資料に基づき説明
- <議案第1号について了承>

イ 議案第2号 松本地域公共交通利便増進実施計画の一部変更について

- 事務局：資料に基づき説明
- <議案第2号について了承>

ウ 議案第3号 七嵐パークアンドライド駐車場の廃止について

- 事務局：資料に基づき説明
  - 委員：化石館バス停周辺に照明がない状況は、利用者に配慮して改善したほうがいいのではないか。
  - 事務局：施設側と確認する。
- <議案第3号について了承>

### (2) 報告事項

ア 報告事項 松本地区タクシー協議会5分以内乗車啓発の取組結果について

- 松本地区タクシー協議会：資料に基づき説明
- 1月下旬に会員のタクシー事業者へアンケートを実施した。取組み開始後に、待機時間が減少し配車がスムーズになったと捉えている事業者は5社のうちの2社いた。また、乗客のマナー意識向上に寄与したと捉えている事業者も5社のうち2

社であった。5社全てが、タクシー業界が効率化に取り組んでいることのアピールにつながったと捉えている。12月及び1月の20時から23時の間の配車数は、前年度を上回った。

- 会長： 店内にポスターが掲示されていると、飲食店側も待機しているタクシーへの乗車を、乗客に促しやすい。効果のある取り組みであった。
- 委員： ポスターに掲載されたY o u T u b e rの知名度は松本地域では高く、効果を押し上げたと感じる。
- 松本地区タクシー協議会：  
飲食店にはポスターの掲示を続けていただき、継続的な取り組みにより認知度や効果を高めていきたい。

<報告事項 松本地区タクシー協議会 5分以内乗車啓発の取組結果について集約>

以上